

2021年3月15日

脳神経外科に入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 日本国内の脳神経血管内治療に関する登録研究4

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 三宅 啓介・脳神経外科教授

この研究は、神戸市立医療センター中央市民病院を主幹機関とする多施設共同研究として行います。

[研究の目的]

血管内治療は身体に負担が少ない低侵襲治療の代表として、近年急速に発展普及している治療方法であり、現在では脳神経疾患の治療法として欠くことのできない基本的な治療手段となっています。今回の研究では、日本における血管内治療の実施状況を把握し、治療成績の評価および治療成績に影響を与える因子を評価することで、標準的治療と術者教育の指針を確立することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年1月1日から2019年12月31日に当院で脳神経血管内治療が施行された患者さん

○利用する検体・診療情報

検体：検体は必要ありません

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療年月日、実施治療法、画像所見など

[外部への診療情報の提供]

利用する診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、電子システムを使用して下記の研究組織へ提供します。

[研究組織]

日本脳神経血管内治療学会専門医の所属している施設が対象です。

[研究代表者]

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井 信幸

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院脳神経外科 担当医師 岡内 正信

電話 087-891-2207 FAX 087-891-2208